

文教警察企業常任委員会資料 (当初分)



令和8年3月11日
企 業 局

I 予算議案

1	令和8年度宮崎県公営企業会計当初予算（案）のポイント	・・・	3	ページ
2	令和8年度宮崎県公営企業会計当初予算（案）の概要	・・・	4 ～ 6	ページ
3	提出議案			
	議案第17号 令和8年度宮崎県公営企業会計（電気事業）予算	・・・	7 ～ 10	ページ
	議案第18号 令和8年度宮崎県公営企業会計（工業用水道事業）予算	・・・	11 ～ 13	ページ
	議案第19号 令和8年度宮崎県公営企業会計（地域振興事業）予算	・・・	14 ～ 16	ページ
	（参 考） 知事部局等への主な経費支出予定額	・・・	17	ページ
4	主な新規・重点事業			
	綾第二発電所大規模改良事業（継続費）	・・・	18	ページ
	綾第一発電所北機水車発電機一部改良及び精密点検工事（継続費）	・・・	19	ページ
	石河内第一発電所2号自動制御装置更新及び水車発電機精密点検工事（継続費）	・・・	20	ページ
	古賀根橋ダム取水口スクリーン除塵機設置工事（継続費）	・・・	21	ページ
5	その他主要事業の概要	・・・	22	ページ
6	決算特別委員会の指摘要望事項に係る対応状況について	・・・	23	ページ

II その他報告事項

○	緑のダム造成事業の今後の方針について	・・・	24	ページ
---	--------------------	-----	----	-----

1 令和8年度宮崎県公営企業会計当初予算（案）のポイント

(1) 将来に向けた安定経営のための基盤整備

老朽化した施設・設備の計画的な更新・改修を行い、将来にわたって安定的に経営を行うための基盤を整備する。

(主な事業)

○綾第二発電所大規模改良事業（継続費）	2,325,609千円
○石河内第一発電所1号自動制御装置更新及び水車発電機精密点検工事（継続費）	427,950千円
⑨祝子発電所水圧鉄管塗装工事	230,000千円
⑨綾第一発電所北機水車発電機一部改良及び精密点検工事（継続費）	74,140千円
⑨石河内第一発電所2号自動制御装置更新及び水車発電機精密点検工事（継続費）	20,350千円

(2) 経営環境の変化への的確な対応

頻発する自然災害をはじめ、業務の効率化や職員の負担軽減の実現など、企業局を取り巻く経営環境の変化に的確に対応する。

(主な事業)

○古賀根橋ダム取水口スクリーン除塵機設置工事（継続費）	160,000千円
○工業用水道施設取水口維持管理用道路工事	36,200千円
⑨工業用水道施設1号水管橋耐震補強詳細設計及び地質調査業務	19,500千円
○工業用水道施設の維持・更新計画等のあり方検討業務委託	11,638千円

(3) 地域貢献に資する取組の推進

局の設置理念「本県の産業経済の振興と住民の福祉の増進」に基づき、地域貢献に資する取組を推進する。

(主な事業)

○緑のダム造成事業	41,060千円
○県営発電所周辺地域振興事業	13,000千円
○内水面漁業活性化総合対策事業	9,000千円

2 令和8年度宮崎県公営企業会計当初予算（案）の概要

(1) 電気事業

【業務の予定量：年間供給電力量 426,025,000kWh】

(単位：千円)

区 分		令和8年度当初予算	令和7年度当初予算	増 減
収益的収支	事業収益	6,997,608	5,452,748	1,544,860
	事業費	5,706,586	6,599,989	-893,403
	収支残	1,291,022	-1,147,241	2,438,263
資本的収支	資本的収入	81,585	81,077	508
	資本的支出	3,839,625	3,617,434	222,191
	収支残	-3,758,040	-3,536,357	-221,683

(2) 工業用水道事業

【業務の予定量：給水事業所数 16社 年間総給水量 35,835,700m³】

(単位：千円)

区 分		令和 8 年度当初予算	令和 7 年度当初予算	増 減
収益的収支	事業収益	368,102	377,672	-9,570
	事業費	483,613	465,382	18,231
	収 支 残	-115,511	-87,710	-27,801
資本的収支	資本的収入	0	0	0
	資本的支出	136,822	169,334	-32,512
	収 支 残	-136,822	-169,334	32,512

(3) 地域振興事業

【業務の予定量：年間施設利用者数 0人】

(単位：千円)

区 分		令和8年度当初予算	令和7年度当初予算	増 減
収益的収支	事業収益	1,564	20,320	-18,756
	事業費	25,642	18,959	6,683
	収 支 残	-24,078	1,361	-25,439
資本的収支	資本的収入	0	0	0
	資本的支出	12,989	20,239	-7,250
	収 支 残	-12,989	-20,239	7,250

議案第17号

令和8年度宮崎県公営企業会計（電気事業）予算

(1) 業務の予定量

年間供給電力量 426,025,000kWh

(2) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和8年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増減	備考
事業収益	6,997,608	5,452,748	1,544,860	
営業収益	6,637,311	4,967,443	1,669,868	
電力料	6,565,909	4,907,336	1658,573	11発電所における電力料
営業雑収益	71,402	60,107	11,295	行政財産使用料等
附帯事業収益	83,413	84,470	-1,057	
電力料	82,894	81,470	1,424	小水力発電、太陽光発電電力料
附帯事業雑収益	519	3,000	-2,481	多目的ダム管理費負担金
財務収益	192,157	234,223	-42,066	
受取配当金	109,912	94,218	15,694	株式配当金
受取利息	63,171	100,140	-36,969	資金運用による受取利息
基金収益	19,074	39,865	-20,791	基金運用による受取利息
営業外収益	84,727	166,612	-81,885	長期前受金戻入等
特別利益	0	0	0	

(単位：千円)

科 目	令和8年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増 減	備 考
事業費	5,706,586	6,599,989	-893,403	
営業費用	5,345,959	6,388,655	-1,042,696	
職員給与費	1,210,623	1,200,572	10,051	
修繕費	1,206,171	1,477,712	-271,541	祝子発電所水圧鉄管塗装工事等
水利使用料	164,465	164,465	0	
委託費	310,066	336,282	-26,216	送電線路維持管理業務等
諸費	458,879	509,341	-50,462	負担金等
減価償却費	1,118,428	1,140,582	-22,154	
固定資産除却費	178,109	711,196	-533,087	綾第二発電所大規模改良事業等
その他	699,218	848,505	-149,287	各種関連費振替額等
附帯事業費用	85,351	70,419	14,932	小水力発電、太陽光発電に係る費用
財務費用	1,911	3,129	-1,218	企業債の支払利息等
営業外費用	223,365	87,786	135,579	消費税及び地方消費税納付額等
特別損失	0	0	0	
予備費	50,000	50,000	0	
収支残	1,291,022	-1,147,241	2,438,263	

(3) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和8年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増減	備考
資本的収入	81,585	81,077	508	
工事負担金	11,618	11,110	508	
貸付金返還金	69,967	69,967	0	工業用水道事業会計等からの返還金
資本的支出	3,839,625	3,617,434	222,191	
建設改良費	3,701,536	3,465,348	236,188	綾第二発電所大規模改良事業等
企業債償還金	38,029	52,086	-14,057	企業債の元金償還
雑支出	60	0	60	
予備費	100,000	100,000	0	
収支残	-3,758,040	-3,536,357	-221,683	

※資本的収支不足額 3,758,040千円の補てん財源内訳

- ・減債積立金 38,029千円
- ・建設改良積立金 1,067,000千円
- ・過年度分損益勘定留保資金 2,150,118千円
- ・過年度分消費税資本的収支調整額 251,966千円
- ・当年度分消費税資本的収支調整額 250,927千円

計 3,758,040千円

(4) 継続費

ア 営業費用

総額及び年割額

(単位：千円)

事業名 年度	石河内第一発電所2号自動制御装置更新及び水車発電機精密点検工事	綾第一発電所北機水車発電機一部改良及び精密点検工事	祝子発電所水車発電機精密点検工事	計
令和8年度	0	0	0	0
令和9年度	78,467	0	122,728	201,195
令和10年度	－	167,371	－	167,371
令和11年度	－	16,323	－	16,323
計	78,467	183,694	122,728	384,889

イ 建設改良費

総額及び年割額

(単位：千円)

事業名 年度	石河内第一発電所2号自動制御装置更新及び水車発電機精密点検工事	綾第一発電所北機水車発電機一部改良及び精密点検工事	計
令和8年度	20,350	74,140	94,490
令和9年度	386,650	90,640	477,290
令和10年度	－	1,292,720	1,292,720
令和11年度	－	24,310	24,310
計	407,000	1,481,810	1,888,810

議案第18号

令和8年度宮崎県公営企業会計（工業用水道事業）予算

(1) 業務の予定量

給水事業所数 16社
年間総給水量 35,835,700m³

(2) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和8年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増減	備考
事業収益	368,102	377,672	-9,570	
営業収益	341,509	341,624	-115	
給水収益	338,702	338,879	-117	給水料金
営業雑収益	2,807	2,745	62	行政財産使用料等
営業外収益	26,593	36,048	-9,455	
受取利息	9,013	18,156	-9,143	資金運用による受取利息
長期前受金戻入	17,464	17,779	-315	補助金等の収益化相当額
営業外雑収益	116	113	3	
特別利益	0	0	0	

(単位：千円)

科目	令和8年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増減	備考
事業費	483,613	465,382	18,231	
営業費用	467,085	448,817	18,268	
職員給与費	72,581	73,099	-518	
動力費	50,093	48,329	1,764	ポンプの電気料等
薬品費	12,000	8,745	3,255	濁水処理用薬品費
修繕費	37,420	39,069	-1,649	取水口堆積土砂除去工事等
委託費	133,073	129,592	3,481	工業用水道休日管理等業務等
減価償却費	134,126	123,481	10,645	
固定資産除却費	2,236	388	1,848	
その他	25,556	26,114	-558	諸費、各種関連費等
営業外費用	10,528	10,565	-37	
支払利息	191	198	-7	電気事業会計借入金の支払利息
消費税等	8,091	5,850	2,241	消費税及び地方消費税納付額
雑損失	2,246	4,517	-2,271	保有債券満期による償還差損等
特別損失	0	0	0	
予備費	6,000	6,000	0	
収支残	-115,511	-87,710	-27,801	

(3) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	令和8年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増 減	備 考
資本的収入	0	0	0	
資本的支出	136,822	169,334	- 32,512	
建設改良費	66,822	99,334	- 32,512	取水口維持管理用道路工事等
借入金償還金	60,000	60,000	0	電気事業会計への元金償還
予備費	10,000	10,000	0	
収支残	- 136,822	- 169,334	32,512	

※資本的収支不足額 136,822千円の補てん財源内訳

- ・借入金償還積立金 60,000千円
- ・過年度分損益勘定留保資金 59,013千円
- ・過年度分消費税資本的収支調整額 13,488千円
- ・当年度分消費税資本的収支調整額 4,321千円

計 136,822千円

議案第19号

令和8年度宮崎県公営企業会計（地域振興事業）予算

(1) 業務の予定量

年間施設利用者数 0人

(2) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和8年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増減	備考
事業収益	1,564	20,320	-18,756	
営業収益	148	18,657	-18,509	
施設利用料	0	18,530	-18,530	指定管理者からの納付金
営業雑収益	148	127	21	行政財産使用料等
営業外収益	1,416	1,663	-247	
受取利息	635	1,629	-994	資金運用による受取利息
消費税還付金	758	0	758	消費税及び地方消費税還付金
長期前受金戻入	18	29	-11	受贈財産評価額の収益化相当額
営業外雑収益	5	5	0	
特別利益	0	0	0	

(単位：千円)

科 目	令和 8 年度 当初予算	令和 7 年度 当初予算	増 減	備 考
事業費	25,642	18,959	6,683	
営業費用	24,613	16,566	8,047	
職員給与費	934	956	- 22	
修繕費	1,210	1,210	0	
委託費	10,000	1	9,999	施設の維持管理に係る業務委託
諸費	1,314	1,418	- 104	漁協への助成金等
市町村交付金	1,270	1,279	- 9	
減価償却費	9,644	11,408	- 1,764	
固定資産除却費	36	36	0	
その他	205	258	- 53	賃借料等
営業外費用	229	1,593	- 1,364	
支払利息	75	76	- 1	電気事業会計借入金の支払利息
消費税等	0	1,114	- 1,114	
雑損失	154	403	- 249	保有債券満期による償還差損等
特別損失	0	0	0	
予備費	800	800	0	
収支残	- 24,078	1,361	- 25,439	

(参考) 知事部局等への主な経費支出予定額

(単位：千円)

区 分	支出予定額
知事部局	1,161,847
多目的ダム管理費用	745,764
水利使用料	164,961
一般県道田代八重綾線防災対策工事負担金	123,200
退職手当負担金	84,026
宮崎県開発事業特別資金特別会計への繰出金	24,514
緑のダム造成事業	10,382
内水面漁業活性化総合対策事業	9,000
市町村交付金	175,089
県営発電所周辺地域振興事業(市町村に対する補助)	13,000
合 計	1,349,936

綾第二発電所大規模改良事業(継続費)

工務管理課 2,325,609千円 ※全体事業費 17,928,900千円
【財源:全額自己資金】

事業の目的

綾第二発電所は、運用開始から60年以上が経過し、主要機器等に老朽化が見られるため、最新機器へ更新等を行う。

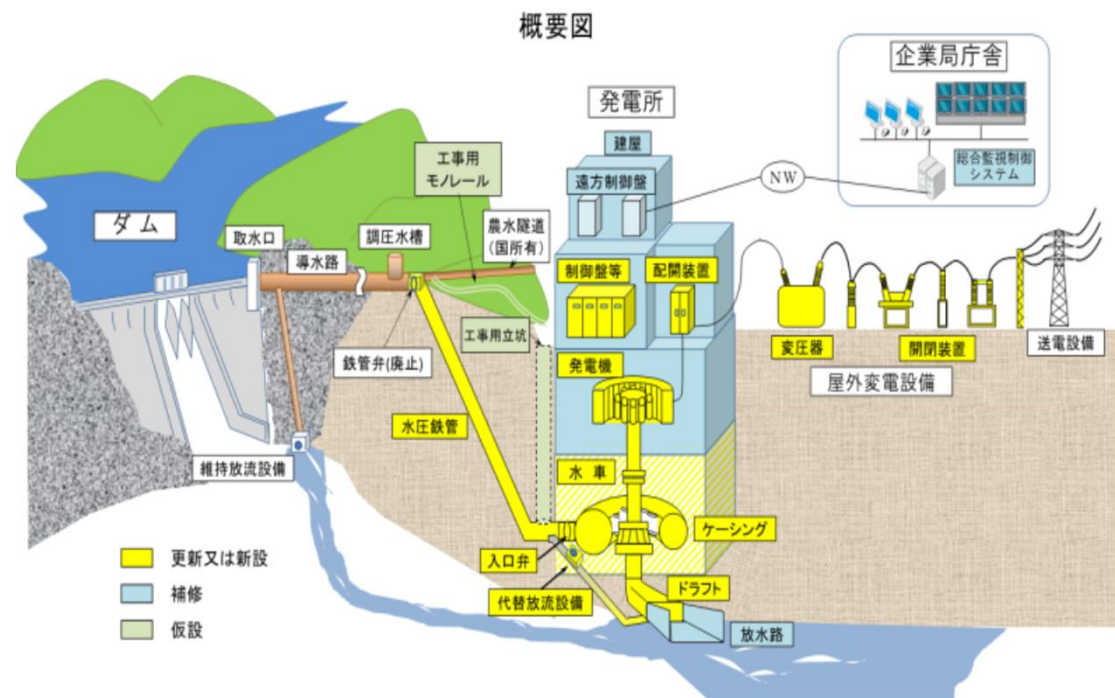
事業の概要

(1) 事業内容

- ① 水車発電機等更新
水車発電機更新、屋外変電設備更新、水圧鉄管更新ほか
- ② その他
代替放流設備新設、放水路改修、建屋補強、総制システム改修ほか

(2) 事業効果

老朽化した発電設備等の更新により、電力の供給信頼性が向上し、発電電力量の増加やライフサイクルコストの低減が図られるとともに、再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT)の活用による収入の増加が見込まれる。



事業の期間

令和元年度～令和9年度

新 綾第一発電所北機水車発電機一部改良及び精密点検工事(継続費)

発電設備課 74,140千円 ※全体事業費 2,099,350千円
【財源:全額自己資金】引当金取崩額を含む

事業の目的

修理困難となった機器の廃止に必要な改造又は更新を行うとともに、一部機能障害が生じている機器の更新を行う。
併せて、保安規程に基づき水車発電機の分解点検等を行う。

事業の概要

(1) 事業内容

- ① 一部改良
回転子・调速機改造、入口弁更新ほか
- ② 精密点検
水車発電機分解点検ほか

(2) 事業効果

機器の改造、更新及び点検等により信頼性が向上し、電力の安定供給が図られる。



事業の期間

令和8年度～令和11年度

新 石河内第一発電所 2号自動制御装置更新及び 水車発電機精密点検工事（継続費）

発電設備課 20,350千円 ※全体事業費 833,800千円
【財源:全額自己資金】引当金取崩額を含む

事業の目的

2号発電機の自動制御装置は、近年補修部品の確保が困難な状況であることから本装置の更新及び老朽化した機器の更新を行う。
併せて、保安規程に基づき水車発電機の分解点検等を行う。

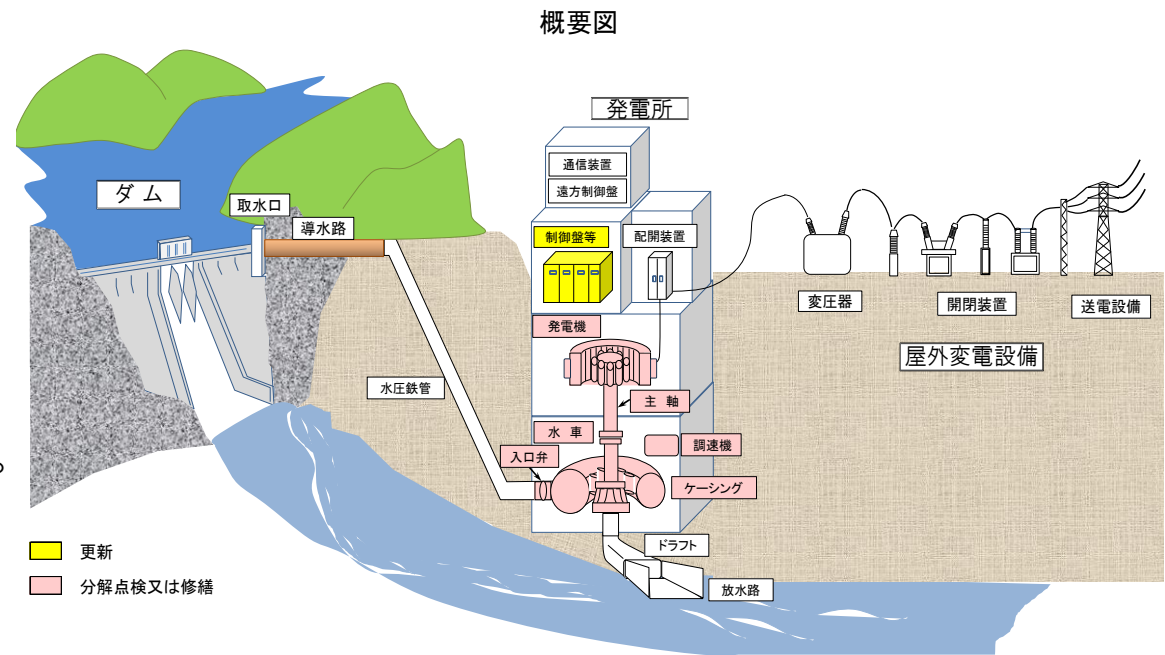
事業の概要

(1) 事業内容

- ① 自動制御装置更新
自動制御盤、発電機継電器盤、
励磁装置盤等の更新
- ② 水車発電機精密点検
水車発電機分解点検ほか

(2) 事業効果

装置の更新及び点検等により信頼性が向上し、電力の安定供給が図られる。



事業の期間

令和8年度～令和9年度

古賀根橋ダム取水口スクリーン除塵機設置工事(継続費)

施設保全課 160,000千円 ※全体事業費 477,400千円
【財源:自己資金、負担金】

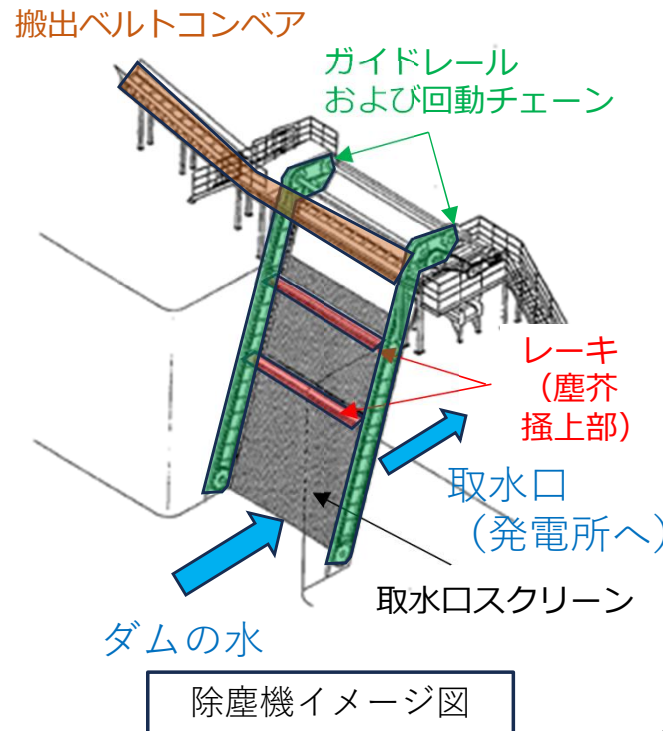
事業の目的

古賀根橋ダム湖内の塵芥等による発電取水口のスクリーン目詰まりを防止し、綾第二発電所の電力の安定供給を維持するため、取水口スクリーンに除塵機及び付帯設備を設置する。

事業の概要

- (1) 事業内容
除塵機及び付帯設備設置

- (2) 事業効果
除塵機を設置することで、発電取水口のスクリーン目詰まりが防止でき、長期間の発電停止および放流を伴う人力での除塵作業が必要なくなるため、電力の安定供給の維持が可能になる。



古賀根橋ダム取水口スクリーン目詰り状況



(参考) 猿瀬発電所除塵機

事業の期間

令和7年度～令和9年度

5 その他主要事業の概要

- (1) **石河内第一発電所1号自動制御装置更新及び水車発電機精密点検工事（継続費）** 427,950千円
1号発電機の自動制御装置は、近年補修部品の確保が困難な状況であることから、本装置の更新及び老朽化した機器の更新を行う。併せて保安規程に基づき水車発電機の分解点検を行う。
- (2) **㊦祝子発電所水圧鉄管塗装工事** 230,000千円
前回塗装から15年が経過した祝子発電所の屋外水圧鉄管について、塗装の経年劣化が進行していることから塗り替えを行う。
- (3) **緑のダム造成事業** 41,060千円
これまで取得・植林した山林の維持管理等を行うとともに、環境森林部が取り組む広葉樹の再造林等を支援することで、水源かん養機能の高い森林を整備し、電力の安定供給に資する。
- (4) **工業用水道施設取水口維持管理用道路工事** 36,200千円
台風等の異常出水時に取水口に堆積した流木及び土砂等を円滑に除去するため、維持管理用道路を整備し、安定的な取水につなげる。
- (5) **㊦工業用水道施設1号水管橋耐震補強詳細設計及び地質調査業務** 19,500千円
大規模地震を想定した耐震性を確保する施設補強工事を行うため、耐震補強詳細設計及び地質調査を行う。
- (6) **県営発電所周辺地域振興事業** 13,000千円
発電所の施設等が所在する市町村を対象として、各自治体が取り組む地球温暖化対策や地域活性化等の事業に対し助成金を交付する。
- (7) **工業用水道施設の維持・更新計画等のあり方検討業務委託** 11,638千円
令和4年9月に策定したアセットマネジメント計画見直しに伴い、令和6・7年度に工業用水道施設の維持・更新計画等のあり方検討業務委託を実施したことから、その成果に基づき詳細検討を行う。
- (8) **内水面漁業活性化総合対策事業** 9,000千円
川の恵みを受けている企業局として、河川環境保全に寄与するため、水産政策課と共同で河川調査や増殖活動を実施することにより、漁場環境の再生への取組を推進する。

6 決算特別委員会の指摘要望事項に係る対応状況について

(5) 文教警察企業分科会

⑩ 宮崎県地域振興事業について、引き続き、指定管理者と連携し、ゴルフ需要の喚起や施設の利用者を増やす取組を進めるとともに、長期的な視点に立って、今後の事業の在り方を検討すること。(企業局)

利用者増のため、今年度は、若年層対策としてインスタグラムによる情報発信や「ジュニアゴルファー応援割」、リピーター確保のための「また来てね！キャンペーン」、雨天時の利用者増とリピーター獲得のための「雨の日割」などにより利用者の確保に努めてまいりました。その結果、新たなキャンペーンの効果もあり、10月末時点では対前年比7%の増加となりました。

しかしながら、11月末に指定管理者から、運営継続の見通しが立たないという理由で運営辞退の申し出があり、経営改善や運営継続などについて、協議を重ねてまいりましたが、辞退はやむを得ないと判断し、3月に指定を取り消すこととしました。

4月以降の取扱いについては、地元新富町と協議しており、できる限り早急に結論を出すこととしています。

緑のダム造成事業の今後の方針について

企業局総務課

1 目的

緑のダム造成事業は、企業局の発電事業に係るダム上流域等の未植栽地等を取得し、水源かん養機能の高い森林として整備することにより、電力の安定供給に資することを主な目的としている。

2 事業計画の概要

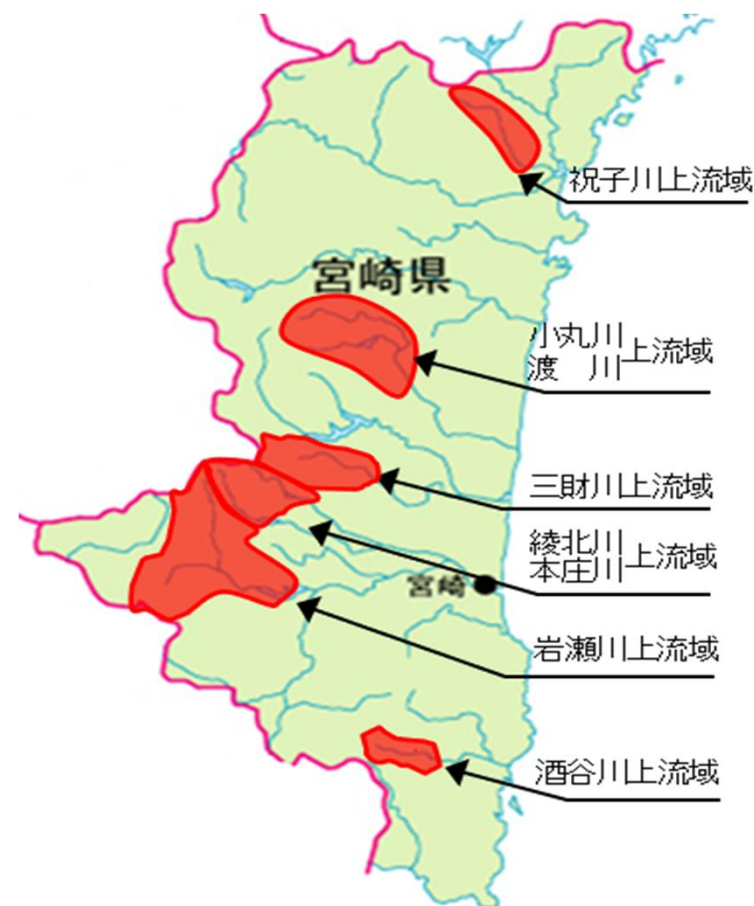
(1) 事業期間

平成18年度から令和48年度まで

(2) 事業内容

- ① 土地取得（平成18年度～令和7年度）
発電所上流域の未植栽地等を対象に取得
- ② 植林（平成19年度～令和7年度）
主に広葉樹の植林を実施
- ③ 下刈（平成19年度～令和12年度）
植林実施後、おおむね5年間を目安として実施
- ④ 除間伐（平成29年度～令和48年度）
植林実施後、おおむね10年を経過した時点で必要に応じて実施
- ⑤ 広葉樹の再造林活動の支援（令和6年度より実施）
環境森林部が実施している広葉樹の再造林活動に要した費用の一部を支援

事業対象区域（8河川）



3 事業の実施状況（令和6年度末時点）

（1）土地取得

519.4 haの未植栽地等を取得

（2）植林

植林が可能な土地に合計243.54haを植林

（3）下刈

植林箇所を対象として年2回程度実施

実施面積は延べ1,249.48ha

（4）除間伐

65.08haの除間伐を実施

（5）普及啓発（植樹祭）

地元小学生等に参加を呼びかけ、計13回実施

（6）広葉樹の再造林活動の支援

環境森林部が実施している広葉樹の植林(6.11ha)、

下刈(30.10ha)を支援

植樹祭の様子（小林市野尻町）
（令和4年度実施）



植林箇所の様子（美郷町南郷）
（平成25年度植林）



4 今後の事業の方針について

土地の取得及び植林は、当初の計画どおり令和7年度で終了する。

今後は、地域の森林組合等と連携して、これまでに取得した山林の生育状況等を把握する現況調査を実施し、その結果に応じた適切な補植や除間伐等の維持管理に取り組み、水源かん養機能の高い森林を整備する。